

CSRのこれから

— 社会、経済・財政、資源・環境、考え方の視点

地球環境問題が問われ、経済・財政の見通しはとりわけ日本で厳しく、頻発するテロや事故で尊い人命が失われ、日本・世界の持続可能性への懸念がますます高まっています。

CSR・企業・市民の社会的責任が問われ、その仕組みが整えられ、取組みが進み、一部成果も見られます。しかし、それら諸形式の構築と施策の充実の一方、日本と世界の現状と将来は明るいものとは決して言えないのではないのでしょうか。本セミナーは、CSRのこれからを、社会、経済・財政、資源・環境、考え方からの視点で議論し、展望します。

国民の環境問題への理解が深まらず、はたして地球は温暖化しているのか・CO2が要因か、エネルギーミックスの検討が充分になされないこと、社会問題が活発に議論されないことなどは、国民の無関心やメディア活動に問題があるのではないか。このような国民的議論、世論、合意形成のあり方についても取り上げます。

本セミナーにあたって、はじめに、国連ミレニアム目標 2015年報告書、国連持続可能な開発のための2030アジェンダ、COP21パリ協定、OECD「よりよい暮らしの指標(BLI)」、スティグリッツ委員会「暮らしの質を測る」指標、ISO26000、『私たちはどこまで資本主義に従うのか』(ヘンリー・ミンツバーグ、ダイヤモンド社)などから、企業・各社と個人の社会的責任に資する資料をご用意いたします。

本セミナーへのふるってのご参加をお願い申し上げます。

報告

「社会的課題、日本・世界の論点」

- ・阿部 博人 (NPO 法人企業社会責任フォーラム代表理事)

講演

「自然資本経営のすすめ」

- ・谷口 正次氏 (京都大学特任教授、資源・環境戦略設計事務所代表)

【略歴】

1838年東京都生まれ。60年、九州工業大学鉱山工学科卒業。同年、小野田セメント(株)入社。87年、資源事業部長に就任、各種鉱物資源関連事業を手がける。93年、常務取締役役に就任、環境事業部を立ち上げる。96年、秩父小野田セメント(株)専務取締役、98年、太平洋セメント(株)専務取締役(研究開発・資源事業・環境事業管掌)。現在、京都大学経済学研究科共同研究講座特任教授。資源・環境ジャーナリスト(講演・執筆活動)、資源・環境戦略設計事務所代表。他にNPO法人ものづくり生命文明機構理事、サステナビリティ日本フォーラム理事、(社)クラブ・エコファクチュア理事等も務める。専門は、資源・環境論。

【著書】

『自然資本経営のすすめ』(東洋経済新報社)『教養としての資源問題』(同前)『入門・資源危機』(新評論)

日時

平成28年3月2日(水)

13時30分～16時30分(開場13時)

会場

虎ノ門タワーズオフィス8階 会議室
(〒105-0001 港区虎ノ門4-1-28)

定員

30名

参加費

3千円

・学生は無料です(10名程度の参加が可能)。

後援

株式会社イースクエア



特定非営利活動法人 企業社会責任フォーラム 担当 土屋 行
E-mail : csrf@dol.hi-ho.ne.jp FAX:03-5402-3436

参加ご希望の方は、必要事項ご記入の上、平成28年2月26日（金）までに、E-mail または FAX にてお申し込みをお願いいたします。

（先着順30名様、定員になり次第締切とさせていただきます）

■ E-mail でお申し込みの場合には、本文に以下をご記入ください。

①氏名（ふりがな） ②団体名・会社名 ③ご所属・お役職名 ④ご住所 ⑤電話番号 ⑥E-mail

■ FAX でお申し込みの場合には、下記にご記入ください。

①氏名（ふりがな）	
②団体名・会社名	
③ご所属・お役職名	
④ご住所	〒
⑤電話番号	
⑥E-mail	

■ 参加費お振込先

みずほ銀行 祖師谷支店（221） 普通口座 口座番号 8092204
特定非営利活動法人企業社会責任フォーラム
トクヒ）キギョウシャカイセキニンフォーラム

■ お問い合わせ先

特定非営利活動法人 企業社会責任フォーラム
TEL:03-5402-3435 FAX:03-5402-3436
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス19F (株)公共ファイナンス研究所内
E-mail : csrf@dol.hi-ho.ne.jp http://www.csr-forum.gr.jp

■ 会場ご案内

港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス8階 カンファレンスルーム7

<アクセス>

- ・日比谷線 神谷町駅「出口4b」より徒歩約5分
- ・南北線 六本木一丁目駅「出口3」徒歩約6分

<ビル エレベーター>

エレベーターホールに設置された「行先登録用タッチパネル」にて
[8] を押し、液晶に表示されたエレベーター番号の箱にお乗りください。

